

**(塾名) 学習広場みらいーな (東海市)****(運営主体) 教育委員会社会教育課****(取組の概要)**

- |                   |   |
|-------------------|---|
| 1 背景・ねらい          | 家庭学習が十分でなく学習習慣が身に付いていない中学生を対象に、学習する場を提供して生徒の居場所をつくとともに、学習習慣を身に付けることで基礎学力の向上を支援する。         |
| 2 対象校・対象者         | 市内全中学校在籍生徒 1～3 年生<br>(学習塾等に通っていない生徒に限る。)  |
| 3 実施教科            | 主に数学・英語<br>(生徒の学習状況により他教科も可)  |
| 4 実施場所            | 北地区：しあわせ村<br>南地区：横須賀図書館   |
| 5 実施の形態           | 学習支援員（教員経験者）と学習サポーター（大学生）がシフトを組み、北地区 5 名・南地区 8 名を配置し、少人数での学習支援を実施。                        |
| 6 実施日・回数<br>実施時間帯 | 北地区：日曜日（4～3月）13:30～15:40 年 40 回<br>南地区：土曜日（4～3月）13:30～15:40 年 41 回<br>(平日に行う夏休み宿題教室の回数含む) |
| 7 登録人数            | 北地区：20 名、南地区：29 名   |
| 8 参加人数(平均)        | 北地区：延べ 395 名（平均 12 名）、南地区：延べ 698 名（平均 21.5 名）   |
| 9 コーディネーター等の取組の様子 | コーディネーターは社会教育指導員が務め、学習支援員や学習サポーターとの連絡調整、教材を中心とした環境整備を行っている。                               |

**(取組の結果・効果)**

みらいーなを展開して 8 年目。参加する生徒の数は例年定員をやや上回る状況である。近年は、就学援助・発達障害・不登校等の課題を抱えながら参加する生徒の割合も高くなっており、生徒の居場所確保の一助となっている。生徒たちは毎回楽しく学習に取り組むことができおり、回を重ねる度に、学習習慣の定着並びに学習意欲の高まりが見られている。学習後の生徒や保護者へのアンケートからは、「和やかな雰囲気楽しく取り組めた」「少しずつできるようになってきた」という感想とともに、そうした我が子の成長の様子に感謝する保護者の声もいただくなど、一年間を通じて支えてくれたスタッフへの労いも見られ、充実した事業展開ができている。